

門真市一般廃棄物処理基本計画

令和2(2020)年3月

門 真 市

はじめに



本市では、市民や事業者の皆様とともに廃棄物の減量化や適正処理を進めるため、リデュース(ごみを減らす)、リユース(繰り返し使う)、リサイクル(資源として利用する)の3Rの促進に取り組んでまいりましたが、平成27(2015)年9月の国連サミットにおいて、全会一致で採択されました「SDGs(持続可能な開発目標)」の実現に向けて、国内では、循環型社会の構築をめざして、各種の法制度等の基盤が整備される等、SDGsの実現をめざす動きが活発となっている中、本市におきましても、より一層の取り組みの伸展が求められています。

本市の今後10年間の一般廃棄物処理のあり方や方向性について定める本計画につきましては、海洋プラスチックや食品ロス、頻出する災害によって発生する災害廃棄物の処理等、環境行政を取り巻くさまざまな問題について、「ごみ減量化」及び「ごみの適正処理」の観点から、これまでの3Rにリフューズ(不要なものを使わない)を加えた4Rの考え方をはじめ、本市が取り組むべき施策や市民・事業者が担うそれぞれの役割等、具体的な推進方策を示した内容となっています。

いうまでもなく、日常生活とごみ処理は切っても切れない関係にありますことから、「ごみ減量化」や「ごみの適正処理」を実現するために、市民、事業者、行政がその立場と役割を十分認識し、すべての関係者が一体となって循環型社会及び低炭素社会の構築に取り組んでまいります。

最後になりましたが、本計画の策定にあたり、多大なるご尽力を賜りました門真市廃棄物減量等推進審議会委員の皆様、アンケートにご協力いただいた市民の皆様に心から感謝申し上げます。

令和2(2020)年3月

門真市長 宮本 一孝

目 次

第1部	総論	1
第1章	計画策定の趣旨	1
第2章	計画の性格と位置付け	2
第3章	門真市の概要	4
第4章	計画目標年度	6
第2部	ごみ処理基本計画	7
第1章	ごみ処理システムの現状	7
第2章	ごみ排出量及び処理量の現状	14
第3章	ごみ処理費用の現状	39
第4章	ごみ減量化の現状	42
第5章	計画改定に向けた課題	48
第6章	基本理念	52
第7章	ごみ排出量及び処理量の見込み	53
第8章	課題解決に向けた方策	57
第9章	ごみの適正な処理等に関する基本的事項	65
第10章	計画推進のために	67
第3部	生活排水処理基本計画	68
第1章	生活排水処理の現状	68
第2章	生活排水処理における基本的課題	74
第3章	生活排水処理計画	75
第4章	計画目標年度	76
第5章	処理方式別人口及び排出量の見込み	76
第6章	収集・運搬計画	78
第7章	処理・処分計画	78
第8章	浄化槽対策計画	78
第9章	生活雑排水対策計画	78
第4部	災害廃棄物処理基本計画	79
第1章	計画策定の趣旨	79
第2章	計画の位置付け	79
第3章	災害廃棄物処理の基本方針	80
第4章	災害廃棄物処理に係る基礎的事項	81

巻末資料

1. 策定の経過
2. 諮問書及び答申書
 - 諮問書
 - 答申書
3. 門真市廃棄物減量等推進審議会について
 - 門真市廃棄物の減量推進及び適正処理等に関する条例（抜粋）
 - 門真市廃棄物減量等推進審議会規則
 - 門真市廃棄物減量等推進審議会委員名簿
4. もりぐち・かどまプラスチックごみゼロ宣言
5. 用語解説
6. ごみ量推計式について
7. ごみ量推計結果
8. ごみの減量・リサイクル等に関する市民アンケート調査報告書